



くらしを守る 災害対策用機械







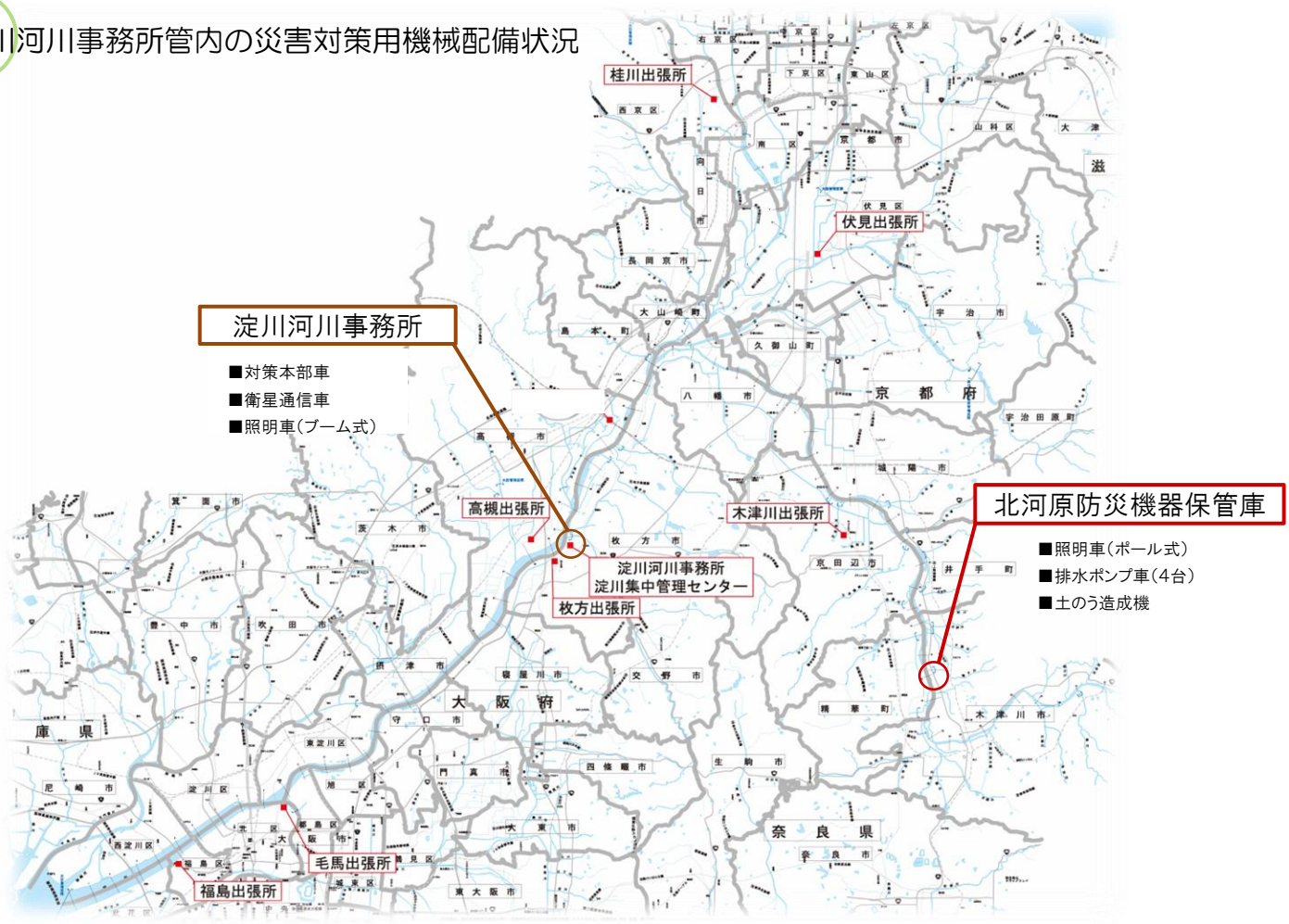


国土交通省　近畿地方整備局
淀川河川事務所



淀川河川事務所では、洪水などによる様々な災害から地域を守るため、災害時に活躍するいろいろな“災害対策用機械”を保有しています。

淀川河川事務所管内の災害対策用機械配備状況



淀川河川事務所が保有する災害対策用機械一覧

機械名称	対策本部車	衛星通信車	照明車		排水ポンプ車		土のう造成機
規格(タイプ)	拡幅型	小型	20m級ブーム式 LED 1.2kw×6灯	10m級ポール式 LED2kw×6灯	水中ポンプ式 60m³/min	水中ポンプ式 30m³/min	400袋/h 可搬式
設営必要人員	3人	2人	2人	2人	6人	6人	3人
設営所用時間	20分	40分	15分	15分	60分	30分	30分
設営スペース	10m×15m	2m×10m	5m×10m	3m×7m	5m×20m	6.5m×20m	10m×10m
(1)車体寸法 機械寸法 (全長×全幅×全高)	8,990×2,495×3,640mm (走行時) 8,990×4,550×3,640mm (拡幅時)	4,850×1,820×2,420mm	6,660×2,090×3,280mm	4,700×1,740×3,430mm	10,500×2,490×3,230mm	8,340×2,430×2,855mm	3,800×3,790×2,870mm (作業時)
(2)乗車定員	〔走行時〕3名 〔拡幅宿泊時〕4名	3名	2名	3名	2名	2名	-
(3)燃料種別・容量	発動発電機 軽油 62ℓ (軽油 100ℓ) 車両用燃料と共用可能	ガソリン 95ℓ 発電機車両兼用	発動発電機 軽油 58ℓ (軽油 70ℓ) 車両用燃料と共用可能	軽油 70ℓ (軽油 63ℓ) 車両用燃料と共用可能	軽油 490ℓ (軽油 400ℓ) 車両用燃料と共用可能	軽油 250ℓ (軽油 300ℓ) 車両用燃料と共用可能	-
保管場所	淀川河川事務所	淀川河川事務所	淀川河川事務所	北河原防災機器保管庫	北河原防災機器保管庫	北河原防災機器保管庫	北河原防災機器保管庫

※(　)内は車両燃料

現場の第一線で活躍する

対策本部車（拡幅型）

設営人員	設営時間	設営スペース
3人	20分	10×15m

災害発生時に現場に急行し、現地対策本部として応急対策の検討や指揮、情報収集、広報活動などを機動的に行います。

- 拡幅時には10畳程度の会議スペースを確保できます。
- 拡幅時には4名の宿泊が可能です。
- 設営には特殊な資格・講習などは必要ありません。

主要諸元

機械名称	対策本部車
タイプ	拡幅型
車体寸法 （全長×全幅×全高）	〔走行時〕8,990 × 2,495 × 3,640 mm 〔拡幅時〕8,990 × 4,550 × 3,640 mm
乗車定員	〔走行時〕 2名 〔拡幅宿泊時〕 4名
燃料種別	車両　　軽油 100ℓ 発動発電機　軽油 62ℓ
照明設備	バルーン式投光器 LED（800W × 1灯） （地上からの最大高さ3.05m）
保管場所	淀川河川事務所

主要設備

対策本部機能設備	薄型テレビ（24型、地上及びBSチューナー付、デジタル放送対応可能型）／録画装置500GB HD／AM・FMラジオ／ナビゲーションシステム／会議テーブル／プリンター／車両位置情報共有化システム用車載端末装置
生活機能設備	冷蔵庫／カセットコンロ／トイレ／電子レンジ／電機ポット／簡易トイレ／寝袋
電源設備	発動発電機 〔100V−15kVA〕





通信設備等





あらゆる現場で通信機能を確保する

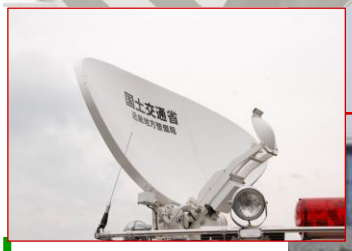
衛星通信車 他

設営人員 2人　設営時間 40分　設営スペース 2×10m

災害等による影響を受けやすい地上情報通信網を使用せず、通信衛星を介した被災地情報等の送受信を行い、速やかな災害復旧に貢献します。

- 山間部などの地上電波不感地帯においても衛星により通信回線を確保します。
- 設営には特殊な資格は必要ありません。

衛星通信車



衛星通信用カセグレンアンテナ（折りたたみ式）





各種通信機器（衛星通信車内部）

マイクロ回線用通信子機

Ku-SAT（可搬型衛星通信設備）



主 要 諸 元（衛星通信車）

機械名称	衛星通信車
タイプ	小型
車体寸法（全長×全幅×全高）	4,820 × 1,830 × 1,860 mm
乗車定員	3名
燃料種別･容量	ガソリン 95ﾘｯﾄﾙ
保管場所	淀川河川事務所

主 要 諸 元（Ku-SAT）

機械名称	Ku-SAT（可搬型衛星通信設備）
送信周波数	14 GHz帯（Kuバンド）
受信周波数	12 GHz帯（Kuバンド）
変調方式	4相位相変調方式（QPSK）
復調方式	同期検波
空中線電力	2 W
空中線	レクタンギュラ型アンテナ 0.75m
映像回線	1.5 Mbps準動画送信又は受信 1回線
電話回線	1回線
保管場所	淀川河川事務所

主要設備（衛星通信車）

通信設備	衛星通信設備 7回線 FAX 1回線 準動画設備 1回線 マイクロ電話 4回線 無線機（VHF） 1回線
電源設備	発電機〔3kVA〕 車両エンジン発電

このような現場で活躍しています！

山間部などの地上電波不感地域の災害現場





Ku-SAT

台風23号による災害発生時（平成16年10月）

２４時間作業を可能にする

照　明　車（20m級ブーム式）カメラ装置付

設営人員	設営時間	設営スペース
2人	15分	5×10m

災害現場での夜間の復旧工事や支援活動、危険箇所の監視などにおいて照明やカメラによる監視を行い、施工性や安全性を確保します。

- 地上20mの高さから約100mの範囲を明るく照らします。
- カメラ装置を保有しているので、照明とともにブーム先端からの映像を確認できます。



照明装置及びカメラ装置





照明灯最大昇降時(20m)

発電機

アウトリガー

主　要　性　能

照明灯	LED式 1.2kw×6灯
投光器地上高	20 m
照明可能時間	照明6灯点灯時 19時間以上 (車両用燃料タンク共用時)
最大作業風速	10 m
電源設備	発動発電機(13KVA)
付属設備	カメラ装置

主　要　諸　元

機械名称	照明車
タイプ	ブーム式　20m級
車体寸法 (全長×全幅×全高)	6,660×2,090×3,280mm
乗車定員	2名
燃料種別	軽油
保管場所	淀川河川事務所

●このような現場で活躍しています！

夜間作業が必要な災害現場など



揖保川での災害発生時（平成21年8月）



関西国際空港での災害発生時（平成30年9月）

２４時間作業を可能にする

照　明　車

（10m級、2柱式）
カメラ装置付

設営人員	設営時間	設営スペース
2人	15分	3×7m

災害現場での夜間の復旧工事や支援活動、危険箇所の監視などにおいて照明やカメラによる監視を行い、施工性や安全性を確保します。

- 地上10mの高さから約50mの範囲を明るく照らします。
- カメラ装置を保有しているので、照明とともに地上10mからの映像を確認できます。



照明装置



カメラ装置



発電機



風速計



主　要　諸　元

機械名称	照明車
タイプ	2柱式　10m級
車体寸法 （全長×全幅×全高）	4,690×1,730×3,430mm
乗車定員	3人
燃料種別	車両　軽油 60ﾘｯﾄﾙ 発動発電機　軽油 70ﾘｯﾄﾙ
保管場所	北河原防災機器保管庫

主　要　性　能

主　　灯	2.0kw×6灯 （LEDランプ）
照明可能時間	33時間 発電機燃料使用時 18h 車両燃料使用時　15h
全　　高	10m
最大作業風速	10m
電源設備	発動発電機(25KVA)

このような現場で活躍します！

夜間作業が必要な災害現場など



一刻も早く浸水地域を救う

排水ポンプ車

設営人員 6人　設営時間 60分　設営スペース 5×20m

水中ポンプ式（60 m³/min）
高揚程型

台風や集中豪雨などに際し、冠水した地域からの排水作業や、排水不良が起こった場合の内水排除を行います。

- 揚程20mまでの排水作業が可能です。
- 全ての設営作業を人力で行うことができます。
- 25mプールの水を約6分間で排水することが可能です。（揚程10mの場合）



ポンプ操作盤



ポンプ操作パネル


発電機

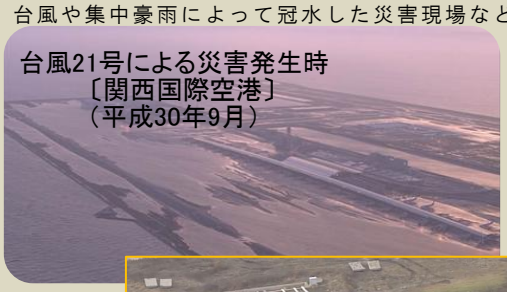

ポンプコネクター

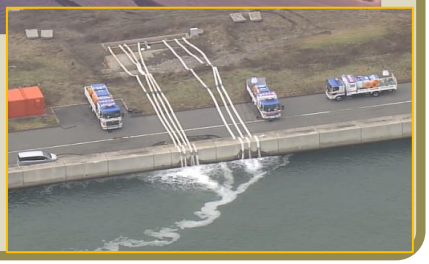



可搬式ポンプ

このような現場で活躍しています！

台風や集中豪雨によって冠水した災害現場など


台風21号による災害発生時
〔関西国際空港〕
（平成30年9月）



主要諸元		主要性能・主要設備	
機械名称	排水ポンプ車	総排水量	60㎥/min（全揚程10m時） 30㎥/min（全揚程20m時）
タイプ	水中ポンプ式 60㎥/min	運転時間	13時間　発電機燃料使用時 7h 車両燃料使用時 6h
車体寸法 （全長×全幅×全高）	10,500×2,490×3,230mm	排水距離	100m（排水量 30㎥/min時） 50m（排水量 60㎥/min時）
乗車定員	2人	排水ポンプ重量	25kg/台（フロートケーブル含まず） ※全体（12台）：300kg
燃料種別	軽油 400ﾘｯﾄﾙ 発動発電機　軽油490ﾘｯﾄﾙ	モータ出力	12kw/台
保管場所	北河原防災機器保管庫	排水ホース寸法	φ200mm×10m×1本×12台分 φ200mm×20m×2本×12台分
		ポンプ台数	12台
		ポンプ口径	φ200mm
		1台あたり排水量	5.0㎥/min
		電源設備	発動発電機（300kVA）

一刻も早く浸水地域を救う

排水ポンプ車

水中ポンプ式（30 m³/min）

設営人員	設営時間	設営スペース
6人	30分	5×20m

台風や集中豪雨などに際し、冠水した地域からの排水作業や、排水不良が起こった場合の内水排除を行います。

- 斜面の急な堤防での排水作業も可能です。
- 全ての設営作業を人力で行うことができます。
- 25mプールの水を約12分間で排水することが可能です。





ポンプ操作パネル





主要性能・主要設備

総排水量	30㎥/min（全揚程10m時）
運転時間	48時間　発電機燃料使用時　22h 車両燃料使用時　26h
排水距離	50m
排水ポンプ重量	35kg/台(フロートケーブル含まず) ※全体(6台)：210kg
モータ出力	12kw/台
排水ホース寸法	φ200mm×10m×1本×6台分 φ200mm×20m×2本×6台分
ポンプ台数	6台
ポンプ口径	φ200mm
1台あたり排水量	5.0㎥/min
照明設備	バルーン式投光器 1000w×1灯 （地上からの最大高さ5.4m）
ウインチ装置	150kg
電源設備	発動発電機(125kVA)

このような現場で活躍しています！

台風や集中豪雨によって冠水した災害現場など





台風23号による災害発生時
〔円山川水系出石川〕
（平成16年10月）

主　要　諸　元

機械名称	排水ポンプ車
タイプ	水中ポンプ式 30㎥/min
車体寸法 （全長×全幅×全高）	8,340×2,430×2,855mm
乗車定員	2人
燃料種別・容量	軽油 300ﾘｯﾄﾙ 発動発電機　軽油250ﾘｯﾄﾙ
保管場所	北河原防災機器保管庫

早急かつ安定的な造成を可能にする

設営人員 3人　設営時間 30分　設営スペース 10×10m

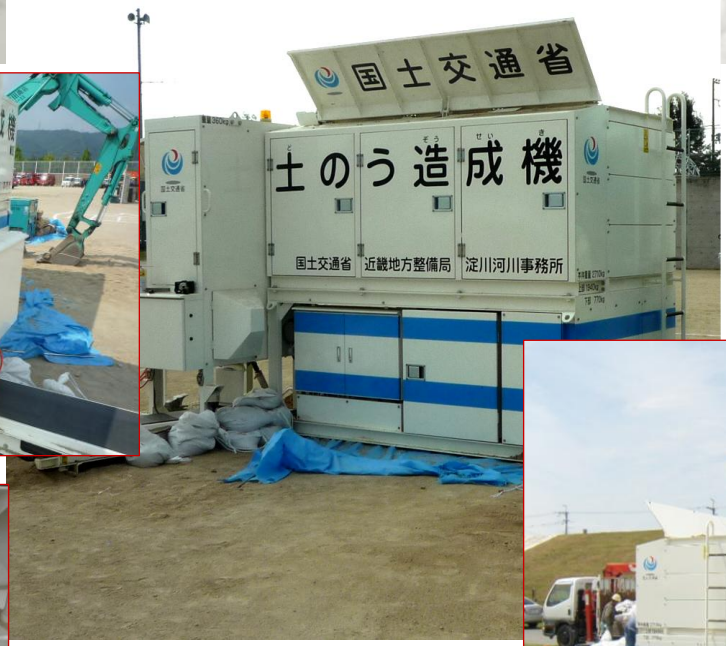
土のう造成機

河川災害において堤防決壊を防ぐ“土のう”を人力に代わり、素早く連続して大量かつ安定的に造成します。

- ホッパに土砂を投入し、土のう袋をセットするだけで土のうを造成できます。
- 1時間に400袋の土のうを造成します。
- 可搬式なのでユニック付き10t級トラックにより現場に搬送が可能です。
- 商用電源（200V）または発動発電機で稼働します。

訓練での土のう造成状況







機器操作部

バックホウによる
ホッパへの土砂投入状況



このような現場で活躍しています！

台風や集中豪雨により
堤防の決壊が懸念される場合など



主要諸元

機械名称	土のう製造機
タイプ	半自動　可搬式
車体寸法（全長×全幅×全高）	3,800×3,790×2,870mm（作業時）
保管場所	北河原防災機器保管庫

主要性能

土のう造成能力	400袋／h
ホッパ容量	1.0㎥（積込みに別途バックホウが必要）
搬出ベルトコンベア	幅 500mm 長さ 2,100mm（本体フレーム部） 1,900mm（ベルト芯間部）
油圧装置	70kgf/cm3
消費電力	200V 25VA （別途 発電機が必要）